

田房永子さんとフェミニストカウンセリングのコラボ

# 「キレル私」と「母娘関係」



田房永子さん

1978年東京都生まれ。2000年漫画家デビュー、翌年第3回アックスマンガ新人賞佳作受賞。母からの過干渉に悩み、その確執と葛藤を描いたコミックエッセイ『母がしんどい』（KADOKAWA 中経）を2012年に刊行。大きな反響を呼ぶ。その他の著書に『ママだって、人間』『呪詛抜きダイエット』『それでも親子でいなきやいけないの？』など。今年7月『キレル私をやめたい～夫をグーで殴る妻をやめるまで～』を刊行。

母娘関係は女性心理を考えるうえで重要なテーマです。フェミニストカウンセリングでは早くから様々な方法で母娘関係の問題に取り組んできました。今回は、大ヒット作「母がしんどい」から、7月に刊行された「キレル私をやめたい」まで、ご自身の葛藤を正面から取り上げた作品で多くの女性の共感を得ている田房永子さんをお招きし、田房さんご自身が「キレル私」をやめていかれた過程についてお話しいたします。後半では田房さんとフェミニストカウンセラー加藤伊都子とのトークで、「キレル私」と関わる「母との関係」とその影響から抜け出す方法を考えます。



フェミニストカウンセラー  
加藤伊都子  
著書に『私は私。母は母。』

**日時: 2016年12月3日(土)午後1時30分~4時**

**田房さんの講演+加藤伊都子とのトーク**

**場所: ドーンセンター パフォーマンススペース**

**定員: 140名 (定員に達し次第締め切り)**

**参加費: 1500円 (キャンセルの場合、返金はできませんのでご了承ください)**

**申込・問合せ: 日本フェミニストカウンセリング学会 (詳細は裏面に)**